

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6 年 9 月 27 日

討議年月日:令和 6 年 7 月 26 日

事業所名 S.I.C.KIDS一宮校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		設置基準に準じています。教具の配置などを工夫してスペースを確保しています。	今後も継続していきます。
	2	職員の配置数は適切である	○		配置基準は満たしていますが、よりよい支援のために、スタッフの追加採用を目指しています。	在籍スタッフ数について検討しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○		段差があるところへはスロープを常備し、バリアフリーへの対策をしています。	施設での生活の中で滑るところがあったり、駐車スペース等課題はあるが、施設オーナー様とすぐに相談でき、対応可能です。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		朝礼や終礼などで業務の振り返りを行っています。	今後も継続していきます。足りないところもあるので、今後の課題として共有しつつ意識できるようにしていきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている		○	今回が初めての評価になります。	今回の評価を今後に生かしていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している		○	今回が初めての評価になります。	今回の評価を今後に生かしていきます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	/	/		業務改善のためにも外部評価をしてみたいという意見もあるので、必要に応じて行いたいと思います。
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		定期的な研修は必ず参加しており、本人希望があればスケジュールを調整しています。	今後も定期的な研修を継続していきます。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		モニタリングを行い、スタッフ間で意見を共有し、ご家族にも承認を得たうえで作成しています。	今後も利用者様とご家族のニーズを意識して作成していきます。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		アセスメントシートや原始反射チェック表などを活用しています。	今後も活用していきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		個別支援計画に基づいた支援を、複数のコーチが立案しています。	今後もチームで支援していきます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		スタッフのローテーションや前回の支援経過記録を確認しプログラムの立案、支援を行っています。	今後も固定化しないよう継続します。新しいトレーニングも積極的に取り入れていきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		利用者様の生活リズムの変化や体の調子なども考慮してメニューを変えています。	今後も配慮していきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		学校などの集団生活に適應できるような目標を設定し、それに沿ったプログラムを作成しています。	引き続き、集団生活に適應できるように支援していきます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		朝礼で一日の流れや利用者様の確認を行っています。支援直前にもスタッフ同士で話し合い、意思の疎通を図っています。	今後も継続していきます。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		終礼でその日の支援内容等について共有や反省を行っています。	今後も継続していきます。	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		未作成のものがあつたら、スタッフ全員で協力して作成しています。記録は個別ファイルに保管しています。	引き続き支援経過を記録し、支援の改善につなげていきます。また、支援経過記録の時間をとれるよう、今後も協力していきます。	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		定期的にモニタリングを行い、支援計画の見直しを行っています。	モニタリング時だけではなく、普段の会話から計画の見直しの必要性がある案件があればその都度変更を行うようにします。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○		利用者様に必要な支援を組み合わせ合わせています。	今後も継続していきます。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		施設マネージャーだけではなく、利用者様に関して詳しいコーチも参加したことがあります。	今後も継続して参加していきます。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		学校との連絡は取っていませんが、家族様から情報を得るようにしています。	行事予定など学校の情報は家族様から頂くようにします。保護者様の希望に沿って学校との情報共有も行っていきます。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○		家族様と情報共有を行っています。	医療的ケアが必要な利用者様を受け入れた際は、主治医との連絡体制を整えていきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		過去に利用していた施設等との情報共有は、現在行っていません。	過去の園との連携は今後の課題だと考えています。保護者様の希望を聞いたうえで情報共有を依頼するようにします。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		前例がありません。	前例がないので今後の課題となりますが、保護者様の希望を聞いたうえで出来るだけ情報共有ができるようにしていきたいと考えております。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		市が開催する研修や会議に出席しています。	助言や研修を受ける機会があれば積極的に受けたいと思います。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		施設外での交流はありません。	今後保護者様の希望があれば検討していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○		協議会等への参加はしていません。	今後機会があれば検討していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		ご家族様と話ができるようにスタッフからお声をかけるなどして、話しやすい環境を用意しています。	今後も共通理解を図っていきます。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○		ご家族様からお話を受けた場合、相談室を用いてお話ができる環境を用意しています。	今後も利用者様のニーズに合わせて検討していきます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に説明しています。	今後も丁寧に対応していきます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		ご家族様との対話の中で気になる相談事がありましたら、必要に応じて相談できる環境を用意しております。	今後も環境を整えていきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		当施設での保護者会等の開催は行っておりません。本部主催の子育てセミナーの案内を行っております。	今後は利用者様のニーズに合わせて当施設でも子育てコミュニティなどの開催を検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		その場で対応しています。	今後も利用者様からのご意見は真摯に受け止め、迅速かつ適切な対応を心がけていきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		本社からのチラシなどをLINEにて配布しています。また、定期的にInstagramで施設の状況をお伝えするようにしています。	今後も継続して発信していきます。
	35	個人情報に十分注意している	○		個人情報は鍵付き書庫に保管しています。	今後も取り扱いには十分注意していきます。

	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		構造化など分かりやすい表現の仕方を心がけています。保護者様とはなるべく対面でお話ができるよう配慮しています。	それぞれの方に合わせた伝達方法を心がけていきます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	現在、地域交流は考えていません。	今後、利用者様のニーズに合わせて検討していきます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		各マニュアルを策定し職員に周知しています。	今後、保護者様にも周知・説明をしていきたいと思えます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		火災や地震、不審者などを想定した避難訓練を定期的に行っています。	今後も訓練を実施していきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		虐待に関する研修を受講しています。	今後も継続的に受講していきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		必要に応じて計画書に記載し、サインをいただいています。やむを得ず身体拘束を行った場合は、速やかにご家族様に報告しております。	今後もやむを得ず身体拘束を行った場合は、速やかにご家族様への報告と職員間で共有し、記録を残していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		アレルギーの確認と一覧表での管理はしています。	食べる機会がある場合には改めてご家族様に確認します。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハットがあった際は、職員間で共有し、事故防止に努めています。	今後も継続して情報共有し、記録に残していきます。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6 年 9 月 27 日

アンケート期間:令和 6 年 6 月 17 日～令和 6 年 7 月 22 日

保護者等数(児童数) 18 回収数 14 割合 77%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	1	0	0	十分かと思えます。	教具の配置などは、動線を考慮しており、今後も随時見直していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	10	2	0	2	適切かと思えます。	基準に沿った人数配置と資格者がおります。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3	0	8	バリアフリー化の配慮がなされているのかわかりません。	玄関など、段差のある所へはスロープを常備しており、バリアフリーの対策をしております。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	13	1	0	0	モニタリングで話し合った上で計画を立てていただいています。	直接支援を行っているスタッフの意見も取り入れながらご家族様から承諾を得た上で作成しております。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	12	1	0	1	されていると思えます。	前回の支援経過記録を確認したり、支援スタッフをローテーションしたりと工夫しております。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	1	6	3	交流の機会はありません。	今後のニーズに合わせて対応を検討していきます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	0	0	0	支援後に今日の様子などの説明があります。 利用者負担等についても説明をしてもらえます。	今後も利用者様の期待に添える支援を継続していきます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	2	0	0	毎回様子を伝えていただいていることもあり、成長した部分にも気が付くことができている。課題だと感じることも相談することができています。	今後も利用者様の期待に添える支援を継続していきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	1	0	0	気になることなどがあった際、相談すると応じてくれます。	すぐに返答できないことも情報収集したうえで必ずお返事いたします。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	3	2	7	保護者同士の関りがあるのかわかりません。	現在、保護者会等の開催は行っていませんが、今後のニーズに合わせて対応していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1	0	6	情報はLINEなどで交換されています。	今後も利用者様の期待に添える支援を継続していきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13	0	0	1	入室、退室の際に全スタッフが来てくれて話ができるので、疎通性は良いと感じます。	今後も利用者様の期待に添える支援を継続していきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8	1	0	5	行事についてはLINEで情報を流してくれます。 Instagramでの情報も子どもたちと楽しくみえています。	自己評価の結果の公表の発信を今後もしていきます。 Instagramなどの情報発信も定期的に行えるようにします。
14 個人情報に十分注意しているか	11	2	0	1	されていると思えます。	鍵付きの保管庫に管理しており、終業後は施錠を徹底しております。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	1	0	1	されています。	各マニュアルを策定しております。今後周知、説明を行っていきたく思います。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	3	1	6	Instagramに訓練の様子が上がっていました。 定期的に訓練が行われているのかわかりません。	火災や地震、不審者などを想定した避難訓練を定期的に行っております。その様子はInstagramなどでお伝えしていきます。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	13	0	0	1	運動嫌いな子でしたが毎週の活動をとても楽しみにしています！いつもありがとうございます。	これからもお子様が楽しんで通所できるように、活動内容等を工夫していきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	12	1	0	1	支援内容におおむね満足しています。利用時間がもう少し選べるとありがたいです。	今後も慢心することなく、支援提供を行っていきます。利用時間につきましても制限がゆるくなるため、できるだけご希望に添えるようお話を伺わせていただきます。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合
※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。